



"To acknowledge the duty that accompanies every right"
 Affiliated with the International Association of Y's Men's Clubs

THE OSAKA CENTENNIAL

C/O OSAKA YMCA
 1-5-6 TOSABORI, NISHIKU,
 OSAKA, JAPAN

2011年11月 No.354

Chartered July 20, 1982

主 題 Y's THEME (2011~2012)	
センテニアルクラブ会長	：『TEAM—共にさらなる目標を目指そう!』
東京セントラルクラブ会長	：『ひとつとなってYMCAへ』
国際会長	：『とにかくやろう-成せば成る』
アジア地域会長	：『信念をもって使命を果たそう』
西日本区理事	：『飛翔たとう ワイズスプリットを胸に』
中西部部長	：『であいで愛』

クラブ役員	Officers
会 長	： 谷川 寛
副会長	： 岡本 剛介
書 記	： 石津 雅人
会 計	： 藤原 正巳
メネット会長	： 谷川 有美子
Y連絡職員	： 鍛治田 千文

Biblical Message of November

朗らかな心は、人を生氣にあふれさせ、喜びは長寿をもたらす
 (旧約聖書続編シラ書「集会の書」30章22節)

November Club Meeting

『Public Relations Wellness』

11月第1例会

日時：2011年11月16日(火) 18:45~20:45
 場所：ホテルグランヴィア大阪 21 階

司会：中村 茂高 君

- | | |
|------------------|---|
| 1.開会 | 谷川 寛 会長 |
| 2.ワイズソング | 一 同 |
| 3.聖句朗読 (田中 穰二 君) | 谷川 寛 会長 |
| 4.ゲスト・ビジター紹介 | 谷川 寛 会長 |
| 5.今月の強調活動 | 石津 雅人 君 |
| 6.晩餐 | 一 同 |
| 7.卓話「くらしとエネルギー」 | 許斐 喜久子 さん
環境省認定環境カウンセラー/
省エネルギー庁認定省エネルギー普及指導員 |
| 8.ネットオークションの説明 | 岡本 剛介 君 |
| 9. 連絡・報告・ニュース | 各メンバーから |
| 10.誕生祝い | 一 同 |
| 11.閉会 | 谷川 寛 会長 |

※経費節減のため、プリテンを印刷できる人はご持参ください。
 ※例会の場所は、1 階案内板でご確認ください。

11月第2例会

日時：2011年11月22日(火) 18:30~20:30
 場所：土佐堀YMCA会館4階

11月のお誕生日：山中秀男メン、畠中ひろみ、山中ちあき、
 松浦和子の各メネット、

例会担当：2 班：坂本、藤原、中村^茂、福永、鍛治田、中村^隆、
 芝田の各メン

単にチョコレートといえども…

大畑 都子

香りの分析という仕事柄さまざまな食品を扱います。最近ではチョコレートが多いのですが奥が深く面白いです。例えば、ネスレのキットカット。世界中で販売されているミルクチョコレートの代表商品ですから、コカコーラのように万国共通の味と思いきや、実は各国で違うのです。イギリスはキャラメリックでナッティー、カナダはややハーバルな部分があり、オーストラリアは日本のものと近いですがよりミルク…など。それぞれの国に合うようつくり分けられています。

また、チョコレートの風味は原料のカカオ豆に大きく左右されます。ガーナをはじめとするカカオ量産地の豆は「ベースビーンズ」と言われ、香りは弱いですが病害虫に耐性があり量産されています。一方、ベネズエラやエクアドルなど一部の国で栽培される豆は「フレーバービーンズ」といわれ、希少品で華やかな芳香を持っています。実際に蜂蜜や花に共通する芳香な香りの成分が多く含まれています。チョコレートメーカーはこれらの豆をブレンドし独自の特徴を出すようです。スーパーで見かける大量生産品は主にベースビーンズを使いバニラで香りを補っているものも多いですが、最近ではショコラティエ(チョコレート職人)のお店も増えて各産地のカカオ豆本来の香りを楽しめる商品も出ています。機会があれば是非お試しください。

次回は岡本剛介さんです。

【クラブ統計 Statistics】

2011年10月		種 別	第1例会	第2例会	BF ポイント		ニコニコ/じゃら献金
在籍会員	23名	メ ン	18名	8名	10月	184g	10月： 20,000円 オークション：6,800円 累 計： 64,514円
例会出席	19名	メネット	4名	0名	現 金	0円	
うちメーキャップ	0名	ビジター	0名	0名	現 金	404g	
出席率	82.6%	グ ェ ス ト	2名	0名	現 金	0円	
		合 計	24名	8名			

さらにこれからの10年に向かって

私たちの尊敬する日野原重明先生は、この10月に100歳を迎えられましたが、さらに残された課題に向かって努力されていると言われています。上記の聖句を先生のお気持ちにふさわしいものとして選ぶとともに、新しい事を始める気持ちがあれば老いないという先生の実践を、自分の生き方の基本としたいと思っています。

聖句選/コメント：田中 穰二

(次回は、松浦 和子さんです)

10月第1例会

と き：10月19日(水) 18:45~20:45
と ころ：ホテルグランヴィア大阪 20階

秋晴れの続くなか、ゲスト2名を含む24名が参加し、例会を開催しました。メインは、びわこ部滋賀蒲生野クラブの井上温代さんを迎えての卓話。ご主人と別居することで新たな夫婦関係を築く(セパレートライフ)とともに、ご自身を大切にす趣味とワイズの第二の人生を、さわやかな語り口でお話いただきました。今はエアロピクスとヨガ、その後のサウナという健康を中心とする日常生活で、ご主人と共に3,000m級の登山にも挑戦。苦しいけれど、一歩一歩が人生の歩みそのものと語ります。また自身の所属する蒲生野クラブとセンテニアルを比較し、年齢の平均は蒲生野の55歳に比べて、センテニアルは61.8歳と高いものの、2006年当時から-2.7歳も若返ったが、蒲生野は+2.4歳と増えたと分析し、私たちも自分のクラブの事を知る参考になりました。私たちも頭をひねった「やってみなければ」の後の言葉は、やってみたらこそすばらしいことが見えてくると続く。蒲生野の7、8組の夫婦で始まった1990年当時の歴史から、自身のLD委員長の経験など、ワイズ活動のすばらしさの一端を披露してくれました。来年はびわこ部長として、西日本区大会を控え、ますます井上さんの活躍が期待されています。ありがとうございました。(中村 茂高)



YMCAニュース

■クリスマス・ロビーコンサート
日時 12月6日(火)18:30~
場所 土佐堀会館1Fロビー
出演 長野昭子(ヴァイオリン)・佐野多由子(ピアノ)
会費 500円(ワンドリンク付)
※お気軽にお越しください。

■トピックス

☆財団法人大阪キリスト教青年会が公益財団法人大阪YMCAに移行したことに伴い、学校法人においても親しみやすいアルファベット表記に変更することとなりました。

(旧)学校法人大阪キリスト教青年会

(新)学校法人大阪YMCA

☆土佐堀YMCAでは、年2回火災による避難訓練を行っていますが、今年度は地震による避難訓練を11月末に行います。

(鍛冶田 千文)

10月第2例会

と き：10月26日(水) 18:00~20:30
と ころ：大阪YMCA土佐堀会館 406号
出席者：井上、大村、岡本、鍛冶田、谷川、中村、三浦、山中の各メン

1. 12月例会はグランヴィア大阪(18:30~21:00)で、ヴェクセル、セントラル両クラブと合同。坂本メン司会で、各クラブの役割分担は、開会(センテニアル)乾杯(ヴェクセル)閉会(セントラル)。会費5,000円は各クラブで取りまとめ、センテニアルが会計。受付は三者で。ニコニコ献金はなし(クリスマス献金?)。メッセージは各自石津メンへ。参加人数は12/13締め切り。各クラブには谷川会長が連絡・調整。
2. とさぼりカーニバル(11/3)集合：10時前。受付10時30分から11時30分が担当。松田メンが版画コーナーを。山中夫妻がアシスタント。材料費3万円予算組み。チラシ、ポスターなど呼び込み力を入れる。
3. 会則の件は、11月第2例会で決着。
4. リーフレットの作成は12月に。
5. 12月第2例会は12/14(水)に。

(中村 茂高)

10月BF報告

大村(109g) 山田(50g) 新保(15g) 中村(10g)
合計184g

大阪マラソンにボランティアとして関わって 松浦 孝次

10月30日(日)開催の「第1回大阪マラソン」ワイズメンとして関わり、貴重な体験をしました。中西部から「大阪センテニアルクラブ」と「大阪なかのしまクラブ」から計8人が、運営ボランティアとして参加しました。センテニアルクラブからは大村さん(リーダー)、山中夫妻、三浦さん、松浦の5人。なかのしまクラブからは桑原、藤井、生雲さんの3人。大阪では初の市民マラソンであり、3万人がランナーとして参加、ボランティアが約1万人という大きな規模。大阪城公園をスタートし42.195kmを走りぬく市民マラソンです。「当日は雨模様」との予報に心配していましたが(傘をさすことが禁じられています)、午前中は幸い曇天。役割は「沿道整理」。午前7時に集合し、沿道にコーンを置き、テープを張る作業。ランナーがスタートしてからは、沿道での安全確保。派手な大阪マラソンウェア(イエロー)を着て。持ち場は中之島公会堂の北側で、出発から14kmの地点。招待選手が素晴らしいスピードで走りぬけた後、一般のランナーがやってきました。さすが3万人!! 圧倒的なヒトパワーが、怒涛のごとく走り去っていきます。早く走ることが大事と思いきや、なんと仮装ランナーが次々と・・・。ハローウィンや虎のマスクをかぶったり、サムライ姿の男性や看護婦スタイルの格好をした女性など。最も驚いたのが、スーツにネクタイをして走る男性が数人。下駄ばきが1人・・・これで42km走ることができるんかいな。最後は、足切り寸前のスローペースのランナーたち。まじめなランナーと、遊びの精神あふれる人たち。さすが大阪か、他の都市もそうなのか。面白い! これぞ市民マラソンの魅力!と感じ入った次第。みなさんも来年、走るかor運営ボランティアか、体験されてはいかがでしょうか。おすすめですよ。

設立当時

香港での「IBC」3クラブのトライアングルの集い

藤原 正巳

1991年8月に香港で香港ボヒニアクラブ、ハワイ・ヌアヌクラブ、及び大阪センテニアルクラブによる大掛かりなトライアングルの集いが開催されました。この集いは、各クラブの下記代表者による事前の周到な準備により大きな成功をおさめ、以降3クラブの絆を強くするのに大いに役立ちました。小生は同年4月に香港に転勤し、当時は香港ワイズメンズクラブのメンバーでしたが、センテニアルの遠隔地会員として、現地での合同パーティーの準備をさせて頂きました。ご参加の皆様は、公式行事以外はそれぞれに観光、ショッピングを楽しまれ、大いに海外旅行とワイズダムを満喫されました。当時の旅程、および参加者は次の通りです。

旅程：8月2日（金）JAL701便で香港着、Grand Tower Hotel 宿泊/3日（土）ボヒニアクラブ会員所有のヨットによるハーバークルーズの後、香港ボヒニアクラブによる歓迎ディナー・パーティーに出席（Park Lane Hotel Radison Ball Room にて）/4日（日）ハワイ・ヌアヌクラブと大阪センテニアルクラブによる合同答礼ランチ・パーティーに出席（Grand Tower Hotel Function Room にて）/5日（月）JAL702便で帰国。参加者数：香港ボヒニアクラブ23名（代表者：Phyllis Chen）ランチ出席者/ハワイ・ヌアヌクラブ6名（代表者：Larry Hiranaka）/大阪センテニアルクラブ26名（代表者：谷川 寛）計55名。

参加者は、物故者、退会者、他クラブ移籍者などを含み以下の通りです。（氏名下のアンダーラインは現在の在籍者）山田孝彦、杉浦真喜子、黒田厳之、黒田俊子、福永嘉彦、福永滋子、湯浅充章、中村隆幸、中村幸枝、田中譲二、田中豊子、鈴木謙介、鈴木美藤、上原玉音、平田雅利、平田由紀子、山村幸明、山村利子、谷川 寛、谷川有美子、森晴美、森ゆか、伊藤勝康、伊藤えりこ、堀利満、藤原正巳（現地参加）計26名。



「会長のTITBIT（一言）」

谷川 寛

タイの洪水の話は、日本でも大きく報道されています。現在のワイズのアジア地域会長の Wichian Boonmapajorn さんは、同国バンコック在住です。私たちのブラザー、ハワイの Maurice Shimonishi さんのご息子は結婚して、バンコックに住んでいます。昨年の横浜の国際大会以来、Wichian さんと Maurice さんの間で交信が続いています。洪水の被害は深刻ですが、現地のみなさん、無事であることを確認しました。彼らのために祈ってあげてください。

≡≡≡≡ Club Activities (October, 2011) ≡≡≡≡

On October 19th, a total of 26 Y's Men, Y's Menettes, guests including a guest speaker gathered at Hotel Granvia, Osaka. With its emphasis on the BF theme, T. Sakamoto outlined its meaning and the purpose. The meeting was presided over by K. Yamada.

Under the title, "Let's try, anyway," our guest speaker, Ms. Atsuyo Inoue, a founding member of the Shiga Gamohno Club, spoke about her personal life and her dedicated Y's woman's life for over 20 years. She had been Chairwoman of Leadership Development Committee over 4 years, promoting leadership training program throughout Japan West Region.

She was pleased to see many young members in our club, encouraging them to learn more about Y'sdom. She will become DG of the Biwako District next year. Everyone was very impressed with her enthusiasm and devoted service to the Y's Men and YMCA .

At the auction there were brisk biddings for the Kabuki tickets donated by H. Yamanaka and other merchandise by F. Inoue and Y. Takahashi. Yen 6,800 was raised at the auction.

A total of Yen 20,000 was also collected for our Niko niko (smiling fund) fund.

(Written by Kan Tanikawa)

😊 ニコニコ・メッセージ 😊
 【Messages from the Club Members】

ゲストからのメッセージ

○メネット同伴の楽しい例会に出席させて頂き、又、お話しさせて頂き本当に有難うございました。西日本区大会、びわこ部会、お待ちしております。(滋賀蒲生野クラブ 井上 温代)

会員からのメッセージ

○例会の前に「天空の農園」に行って来ました。季節感の無い街の中でここでは季節を感じることが出来ます。案山子の横に稲わらが干されていました。(石津 雅人)

○久し振りに井之上温代ワイズにお会い出来てなつかしい思い出が蘇りました。有難うございました。(井上 文輔)

○夫婦のあり方は色々あるし自分達も自分達らしさの形で生きていけたらと思います。(大畑 慎治)

○空が高くなりました。朝晩の水やりが1回になりました。春咲きの種を蒔く幸せな季節です。(鍛冶田 千文)

○例会前にJR伊勢丹で開催されている。伝統工芸展を見に隅田メネットと行って来ました。日本の工芸美に感動でした。(坂本 千春)

○今、話題のiphone4Sを購入しました。(坂本 哲朗)

○入会させて頂き第1例会しか出席出来ず申し訳ございません。気持ちは先に言っているのですが物理的無理がありすみません。来年は第2例会にもと思っていますが……(芝田 光雄)

○滋賀蒲生野クラブの井之上メンにYsのたくさんの楽しさをお話頂きました。私も楽しくやってみようと思いました。ありがとうございました。(隅田 恵子)

○井之上温代ワイズの話聞いてこの人をスピーカーに依頼して良かったなと思いました。ワイズの楽しさを話して頂き有難うございました。(谷川 寛)

○今回で4回目の例会出席です。まだまだワイズメン運動に迷いがあります。もう少し頑張ってみます。(中村 隆幸)

○長女が一人暮らしを始めました。料理に苦戦しているようです。(中村 幸枝)

○例会に今日も出席でき感謝です。井之上様のYsに対する情熱に頭が下がりました。今後ご活躍を祈ります。(福永 義彦・滋子)

○井之上ワイズのお話、どうということになるか多少いらしながらお聴きしました。おかげでワイズの拡がり歴史を実感しました。(松浦 孝次)

○井之上温代様 ステキなお話しありがとうございました。日本ワイズメン運動の躍動、蒲生野クラブ様とセンチニアルクラブのチャーター時よりのつながり「やってみなくては」と常に何かを求める精神とても貴重なご講話でした。(松田 明久)

○井之上温代様のお話、ワイズの原点を改めて思い出しました。有難うございました。「やってみなくては」……生きていく意味が無いでしょう。(三浦 直之)

○今夜は久し振りに例会の司会役を指名されて、実にフレッシュな緊張感を味わうことが出来ました。実は朝からメネットにいろいろ指示されて段取りを計画したりしました。今、例会は順調に進行しております。ホッとしております。(山田 孝彦)

○今、話題のiphone4Sを購入しました。(坂本 哲朗)

○入会させて頂き第1例会しか出席出来ず申し訳ございません。気持ちは先に言っているのですが物理的無理がありすみません。来年は第2例会にもと思っていますが……(芝田 光雄)

○滋賀蒲生野クラブの井之上メンにYsのたくさんの楽しさをお話頂きました。私も楽しくやってみようと思いました。ありがとうございました。(隅田 恵子)

○井之上温代ワイズの話聞いてこの人をスピーカーに依頼して良かったなと思いました。ワイズの楽しさを話して頂き有難うございました。(谷川 寛)

○今回で4回目の例会出席です。まだまだワイズメン運動に迷いがあります。もう少し頑張ってみます。(中村 隆幸)

○長女が一人暮らしを始めました。料理に苦戦しているようです。(中村 幸枝)

○例会に今日も出席でき感謝です。井之上様のYsに対する情熱に頭が下がりました。今後ご活躍を祈ります。(福永 義彦・滋子)

○井之上ワイズのお話、どうということになるか多少いらしながらお聴きしました。おかげでワイズの拡がり歴史を実感しました。(松浦 孝次)

○井之上温代様 ステキなお話しありがとうございました。日本ワイズメン運動の躍動、蒲生野クラブ様とセンチニアルクラブのチャーター時よりのつながり「やってみなくては」と常に何かを求める精神とても貴重なご講話でした。(松田 明久)

○井之上温代様のお話、ワイズの原点を改めて思い出しました。有難うございました。「やってみなくては」……生きていく意味が無いでしょう。(三浦 直之)

○今夜は久し振りに例会の司会役を指名されて、実にフレッシュな緊張感を味わうことが出来ました。実は朝からメネットにいろいろ指示されて段取りを計画したりしました。今、例会は順調に進行しております。ホッとしております。(山田 孝彦)

やった!! チャリティー・ラン3位、特別賞受賞

10月10日、秋晴れのなか、大阪城公園で秋の恒例行事チャリティーランが開催されました。参加56チームの内、宣言タイム制38チーム中、我がチームは申告タイムとの差48秒差で3位を獲得。最高齢チームとして「ますますお元気で賞」の特別賞までいただきました。走者は、山田、山中、畠中、大畑メンと山中、大畑メネット。収益の357万円はYMCAの障害児プログラムに活用されます。



表彰台上の皆さん

個人消息： 田中 穰二 メン

体調を崩されていましたが、秋には例会に出席したいと言われていました。しかし、最近の電話連絡では、再度体調がすぐれず、年内は欠席されるとのことです。早期に回復されることをお祈りしています。なお、11月の聖句は担当していただけます。(谷川 寛)

後記

チャリティー・ランでは、今年48秒で3位入賞しましたが、実は昨年も1分以内でゴールしています。それはともかく、なによりも価値があるのは、最高齢チームで「ますますお元気で賞」。高齢になるほど、なかなか走る事がむずかしくなります。山田さん、山中夫妻が日常的に足腰を鍛えているお姿には頭が下がります。洋食屋でオムライスを食べ、入賞を喜び合った後、山中夫妻は森宮から大阪まで徒歩で帰られました。

(中村 茂高)

